

はじめに

IPMI Web UI を使う事でホストのコンソール画面に接続、リモートから操作が可能になります。ESXi の DCUI や ESXi Shell などリモートから使用でき、トラブルシューティングの時に役に立ちます。

この IPMI Web UI のコンソール接続には、以下 2 つの手法があります。

- [Java iKVM Viewer](#)^{*1}
 - Java Web Start を使用したコンソール
 - 全てのプラットフォームで対応
 - 利用する端末にあらかじめ JRE (JRE7 以降)のインストールが必要
 - *1 正常に起動しない場合、[Java iKVM Viewer の起動に失敗する場合の確認項目](#) をご確認ください
- [iKVM/HTML5 コンソール](#)
 - HTML5 を使用したコンソール
 - HTML5 に対応したウェブブラウザで使用可能
 - G5 以降のプラットフォームでのみ対応

加えて、IPMI Web UI からホストに ISO イメージをマウント、アクセスができます。

- [Java iKVM Viewer から ISO イメージをマウントする](#)
- [IPMI Web UI から ISO イメージをマウントする](#)

ISO イメージのマウントは SATADOM 交換後など、ホスト起動する用途でご利用いただけます

[付録：ISO イメージでホストを起動する手順](#)

本 FAQ では、それぞれの手順について説明いたします。

Java iKVM Viewer の起動手順

1. ご利用の端末に Java がインストールされていない場合はインストールします。

(1) インストール状況の確認方法

Java がインストールされている場合は以下のように表示されます。

・ Windows 端末（プログラムと機能）



・ Mac OS X 端末（システム環境設定）



(2) インストールされていない場合は以下のサイトよりダウンロードし、インストールします。

全オペレーティング・システム用の Java のダウンロード

<https://www.java.com/ja/download/manual.jsp>

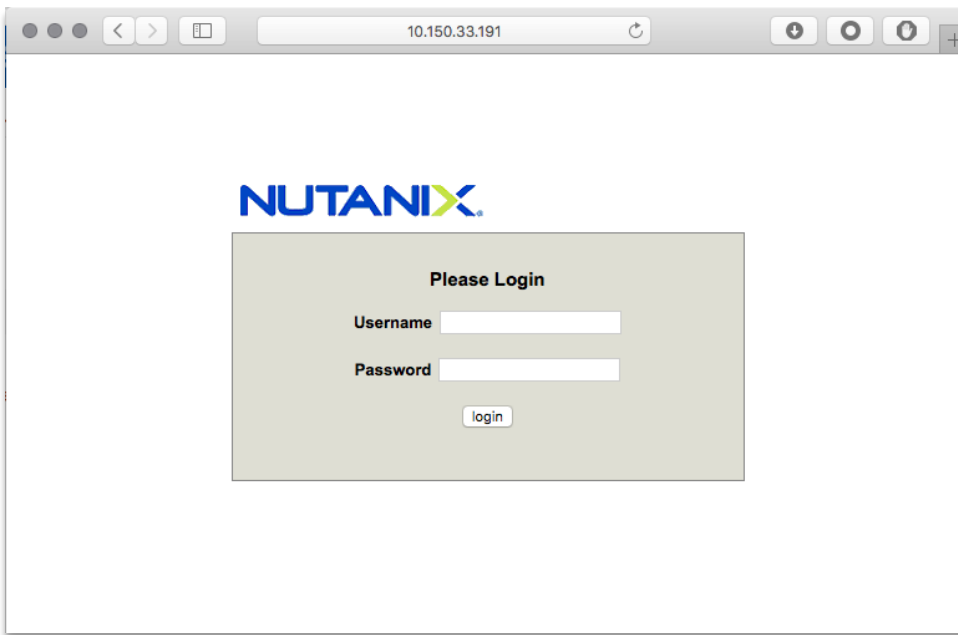
(3) インストール後は以下のサイトより Java のバージョンの確認を行い、正常にインストールされていることをご確認ください。

Java のバージョンの確認

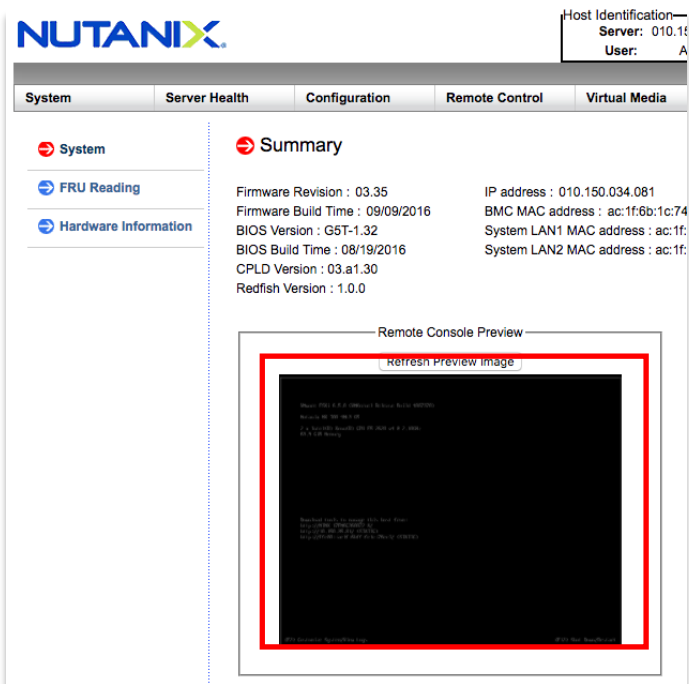
<https://java.com/ja/download/installed8.jsp>



2. Web ブラウザから IPMI の IP アドレスにアクセス、IPMI Web UI にログオンします。
デフォルトのユーザー/パスワードは「ADMIN/ADMIN」です。



3. ホストのコンソール画面のプレビューが表示されている赤枠の箇所をクリックします。

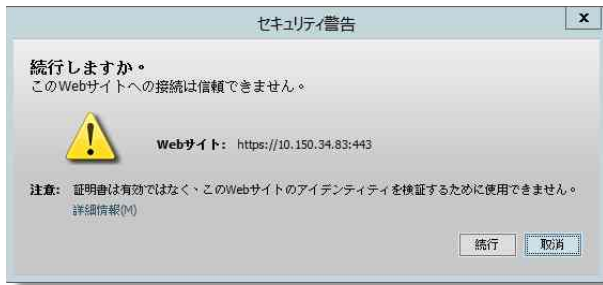


(1) Windows 端末の場合

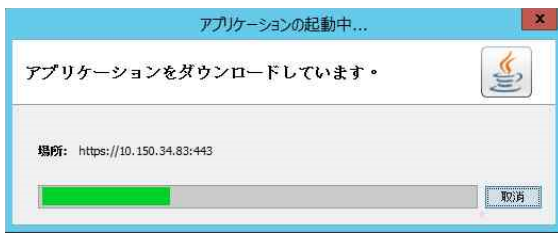
- Java が起動します



- セキュリティ警告が表示された場合は、“続行” を選択します



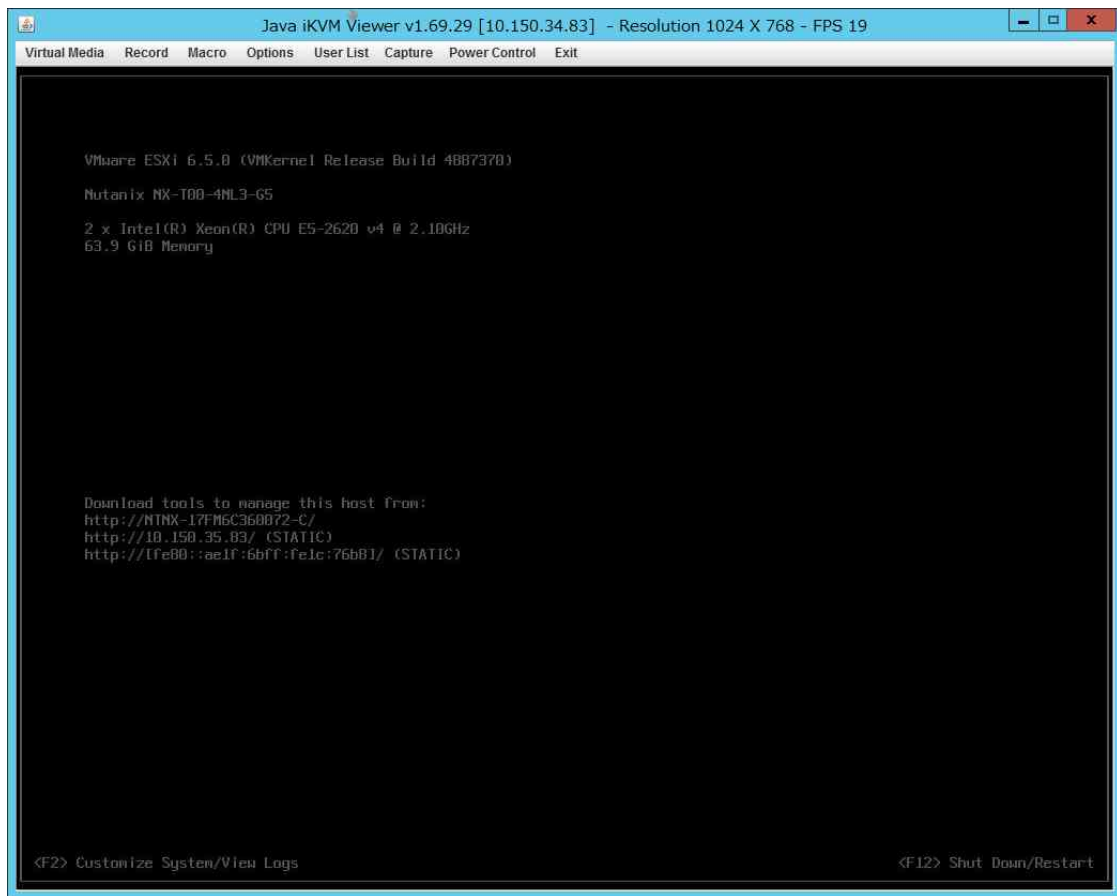
- アプリケーションの起動が開始します。



- アプリケーションの実行を確認するウィンドウが表示された場合は、“実行” を選択します。



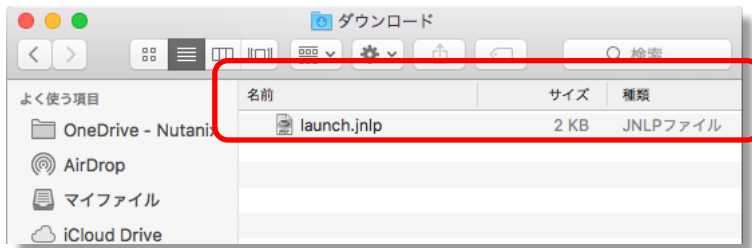
- Java iKVM Viewer が起動します。



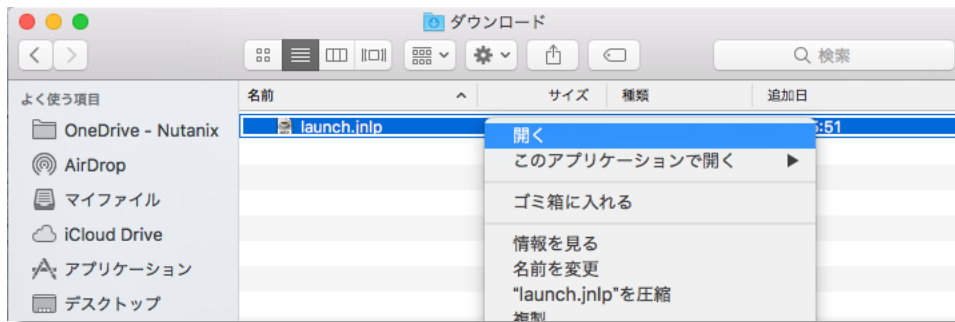
Java iKVM Viewer が正常に起動しない場合は、後述の [Java iKVM Viewer の起動に失敗する場合の確認項目](#) の内容をご確認ください。

(2) Mac OS X 端末の場合

- ・ホストのコンソール画面のプレビュー画面をクリックすると、ブラウザから "launch*.jnlp" という名前のファイルがダウンロードされます。



- ・ [Control]キーを押しながら、ダウンロードした "launch*.jnlp" ファイルをクリックし、ショートカットメニューから "開く" を選択します。



- ・セキュリティ警告が表示された場合は "開く" を選択します。



"launch*.jnlp" ファイルをダブルクリックで開くと「開く」が表示されないのでご注意ください



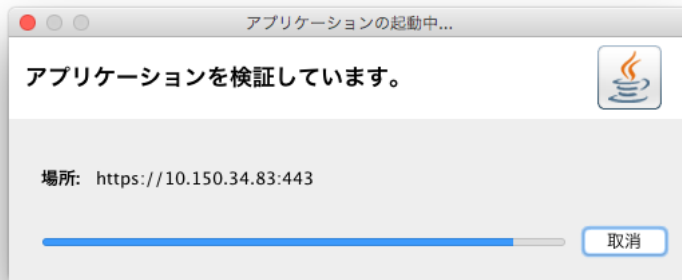
- ・Java が起動します。



- ・セキュリティ警告が表示された場合は "続行" を選択します。



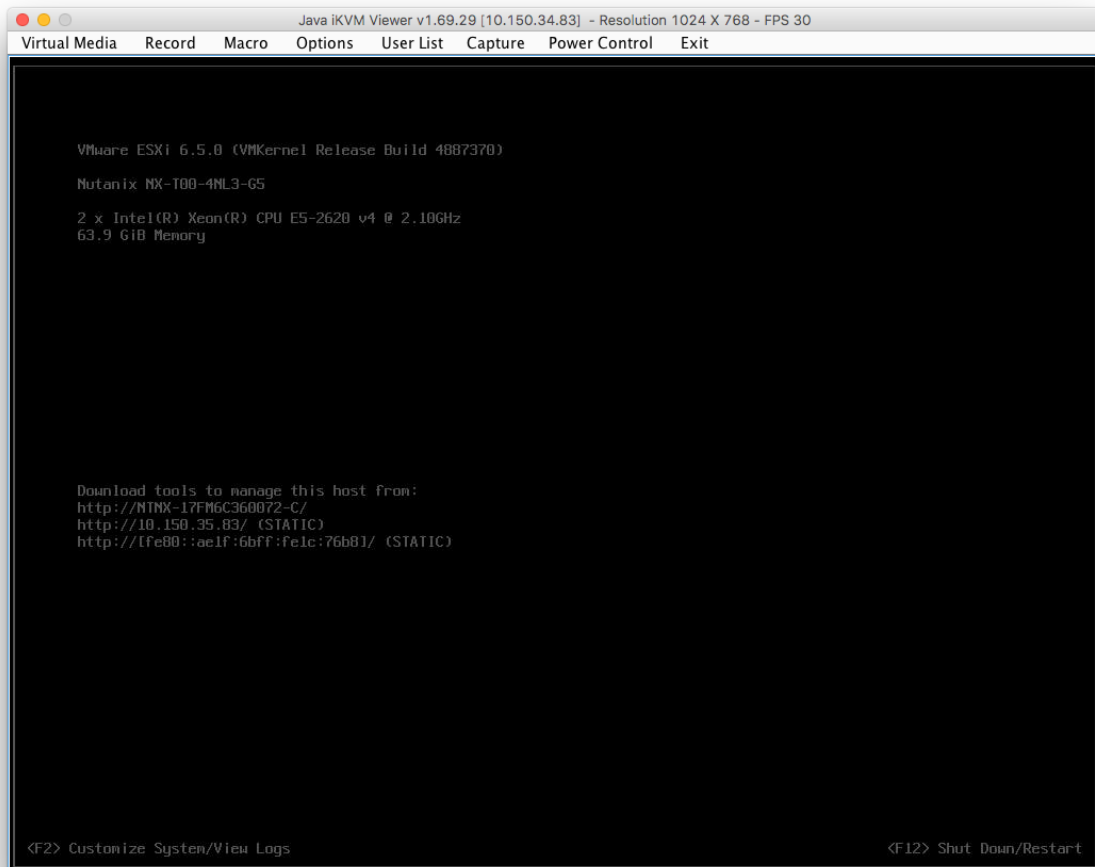
- ・アプリケーションの起動が開始します。



- ・アプリケーションの実行を確認するウィンドウが表示された場合は、“実行”を選択します。



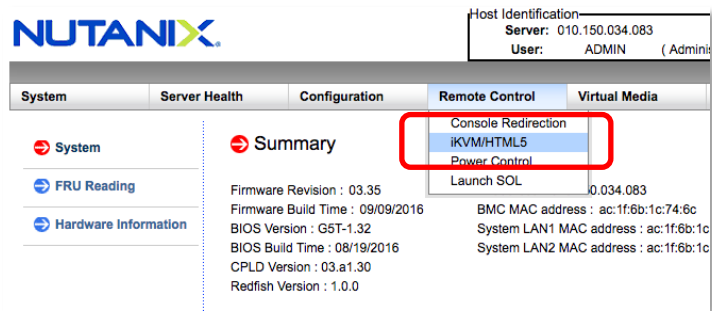
- ・Java iKVM Viewer が起動します。



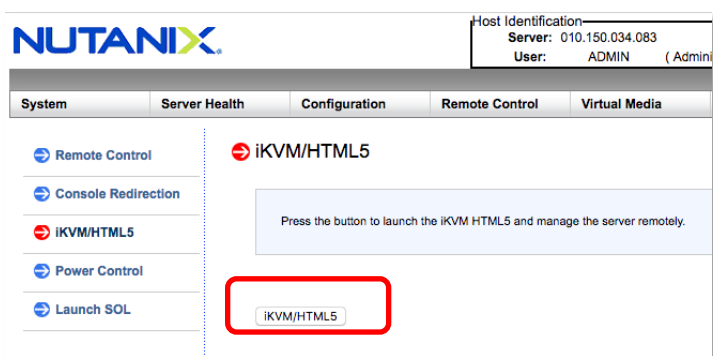
Java iKVM Viewer が正常に起動しない場合は、後述の [Java iKVM Viewer の起動に失敗する場合の確認項目](#) の内容をご確認ください。

iKVM/HTML5 コンソールの起動手順（G5 以降のプラットフォームのみに対応）

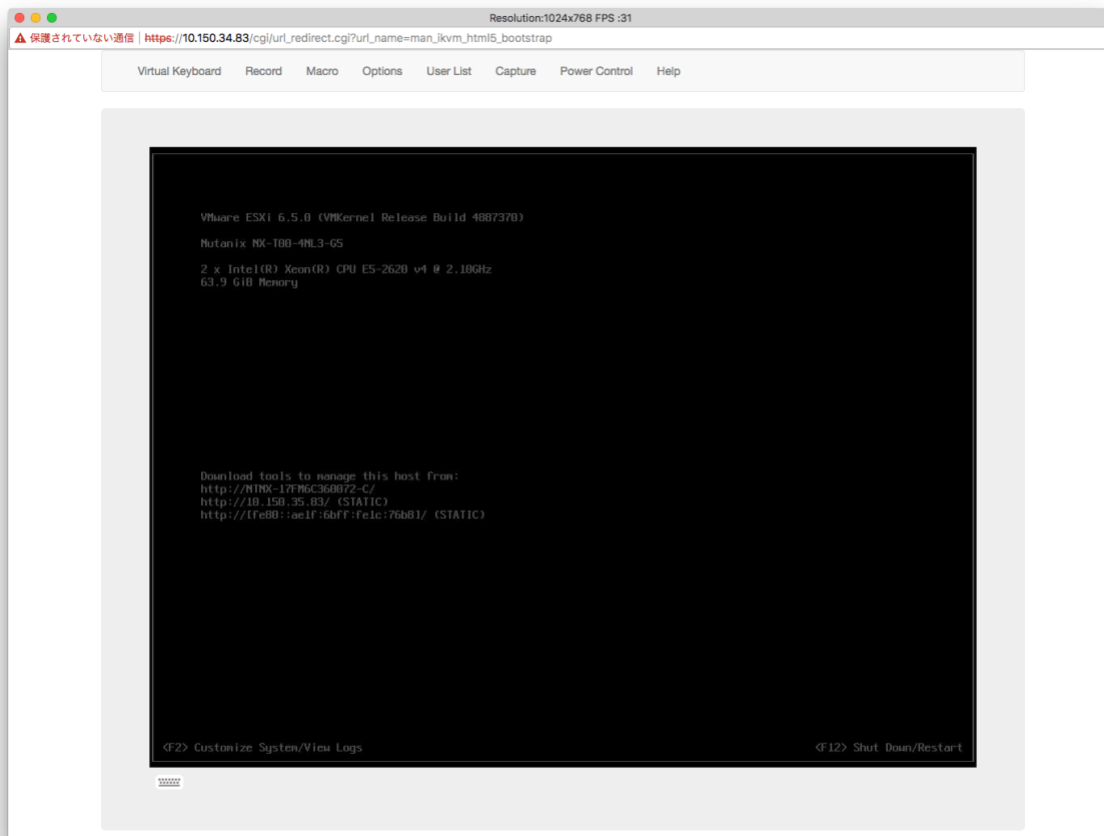
1. Web ブラウザから IPMI Web UI にログインします。
2. “Remote Control” の “iKVM/HTML5” を開きます。



3. “iKVM/HTML5” ボタンを押します。



4. iKVM/HTML5 コンソールが起動します。



Java iKVM Viewer の起動に失敗する場合の確認項目

1. はじめに、以下の 2 点をご確認ください。
 - (1) ご利用の PC で Java が有効に設定されていること

コントロール・パネルから Java を有効にするにはどうすればよいですか。

https://www.java.com/ja/download/help/enable_panel.xml

- (2) ご利用の Web ブラウザで Java が有効にされていること

Web ブラウザで Java を有効にするにはどうすればよいですか。

https://www.java.com/ja/download/help/enable_browser.xml

2. 上記 2 点が有効に設定されているにも関わらず Java iKVM Viewer の起動に失敗する場合は、発生している状況に応じて下記サイトより解決方法をご確認ください。

Java の問題に対する基本的なトラブルシューティングのヒント

https://www.java.com/ja/download/help/troubleshoot_java.xml

よくある例)

Java セキュリティによってアプリケーションの起動がブロックされる



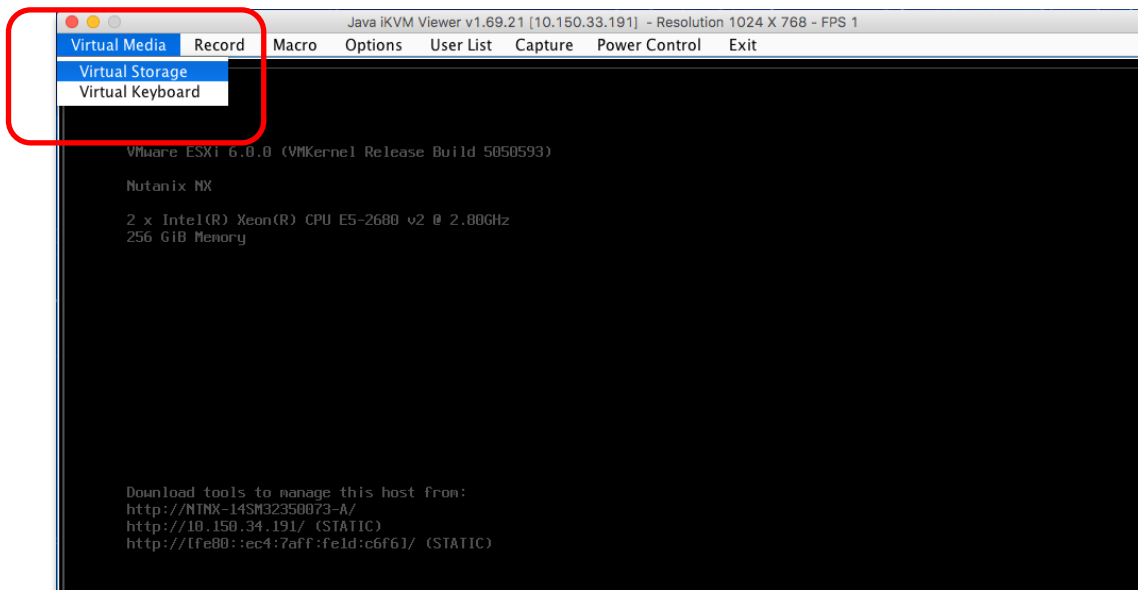
ポップアップに表示された "詳細情報(M)" にリンクされている以下のページの手順に従って、Java コントロール・パネルの例外サイト・リストに表示されたアドレスを追加します。

信頼できないアプレットやアプリケーションが Web ブラウザでいつ実行されるかを制御するにはどうすればよいですか。

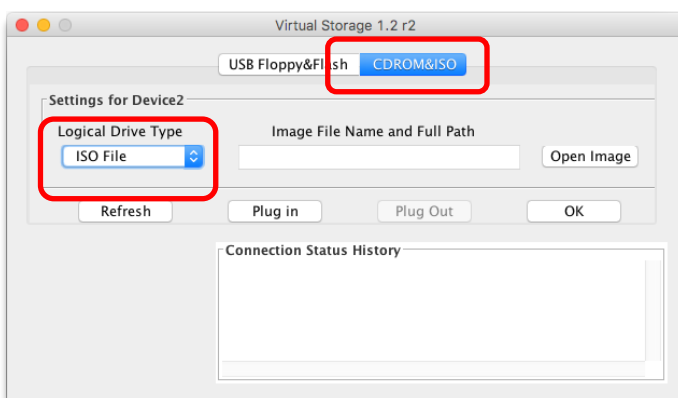
https://java.com/ja/download/help/jcp_security.xml

Java iKVM Viewer から ISO イメージをマウントする手順

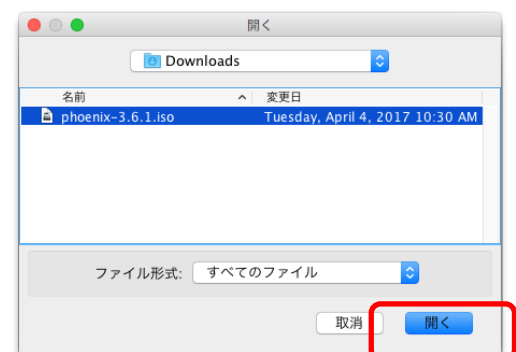
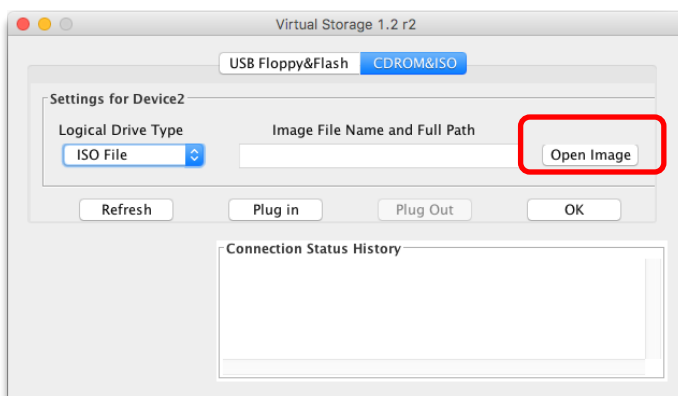
1. 前述の [Java iKVM Viewer の起動手順](#) の手順に沿って Java iKVM Viewer を起動します。
2. “Virtual Media” メニューの “Virtual Storage” をクリックします。



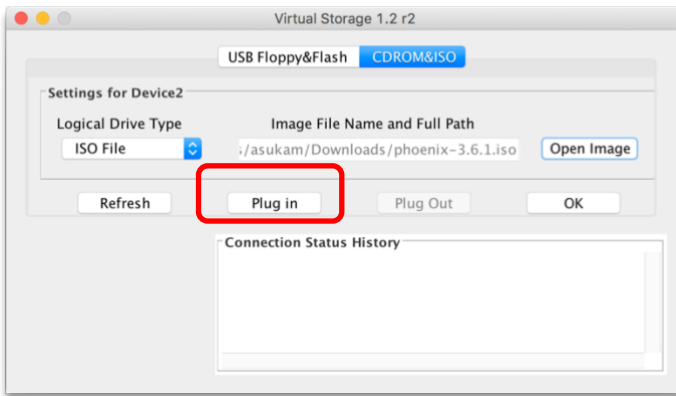
3. 起動したウィンドウで “CDROM&ISO” タブに移動し、“Logical Drive Type”プルダウンで “ISO File” を選択します。



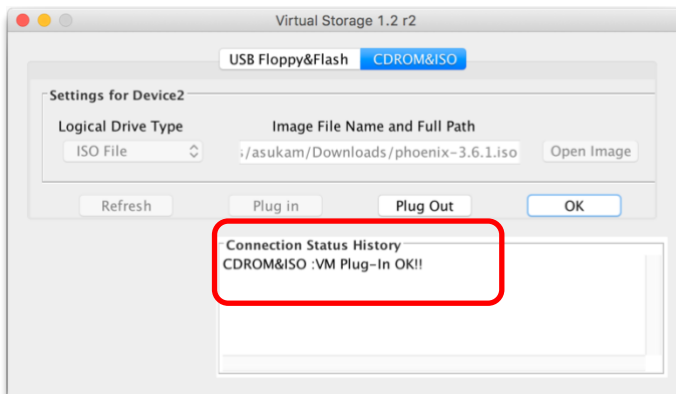
4. “Open Image” ボタンをクリックし、起動したウィンドウでマウントする ISO ファイルを選択します。



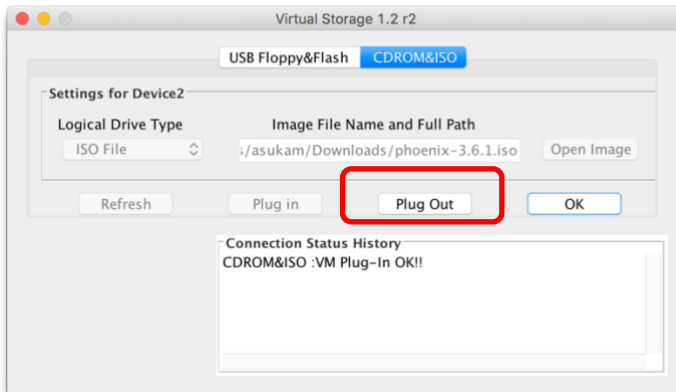
5. “Plug in”ボタンを押します。



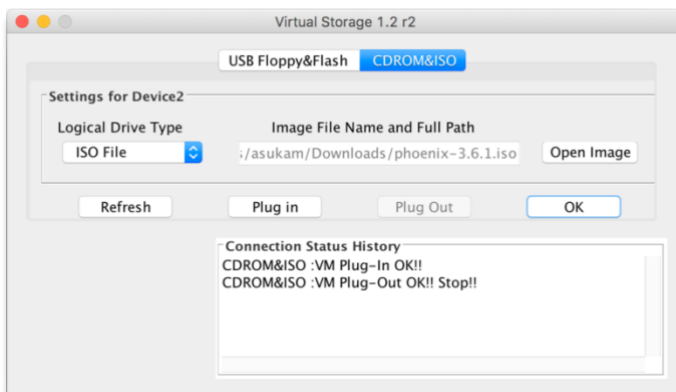
6. 正常にマウントが完了すると “Connection Status History”欄に “VM Plug-In OK!!” というメッセージが表示されます。



7. マウントした ISO イメージをアンマウントするには、“Plug Out”ボタンを押します。

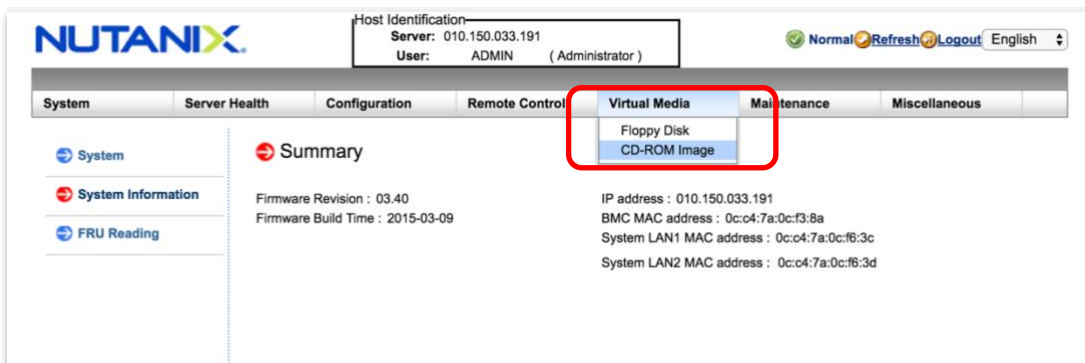


8. 正常にアンマウントが完了すると “Connection Status History”欄に “VM Plug-Out OK!! Stop!!” というメッセージが表示されます。

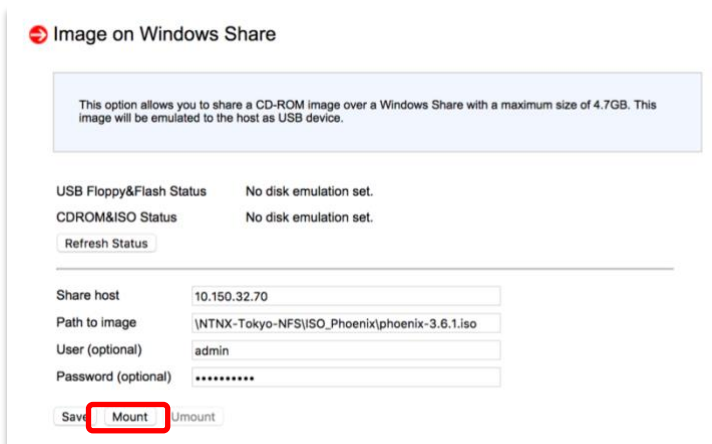


IPMI Web UI から ISO イメージをマウントする手順

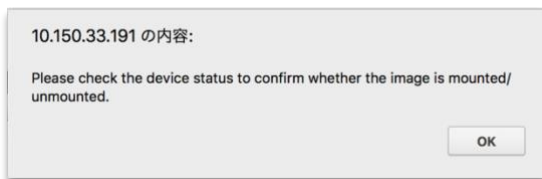
1. Web ブラウザから IPMI Web UI にログインします。
2. “Virtual Media” の “CD-ROM image” を開きます。



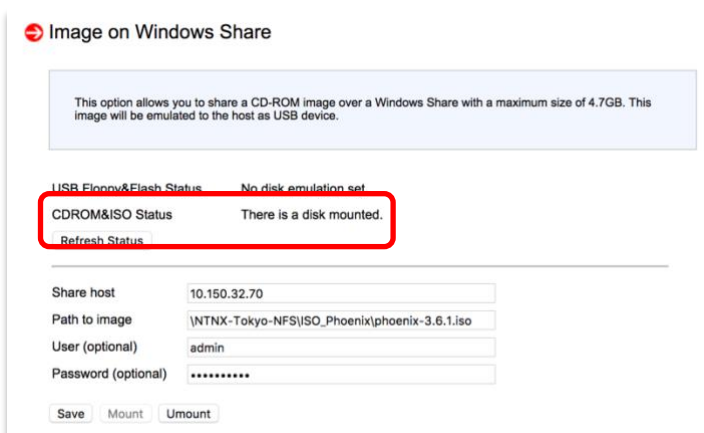
3. マウントするイメージがある Windows Share の IP アドレス、パス、ユーザー名、パスワードを入力して”Mount”ボタンを押します。



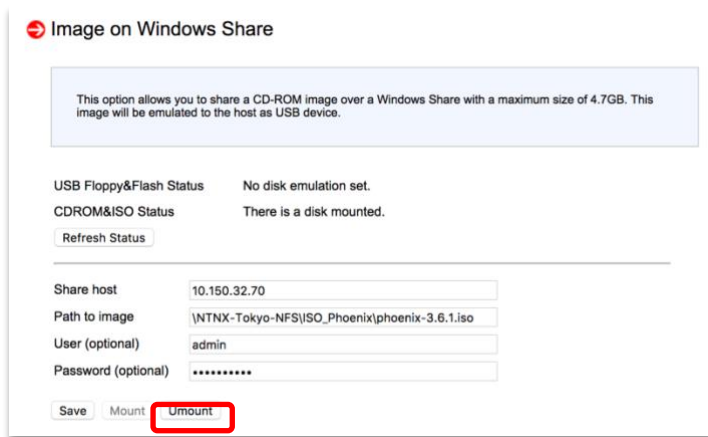
4. 確認用のメッセージが表示されたら”OK”ボタンを押します。



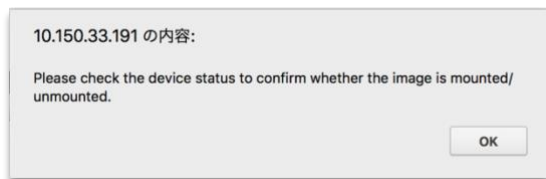
5. イメージのマウントが成功した場合は ” CDROM&ISO Status” の表示が ”There is a disk mounted.” に変わります。マウントできない場合は入力した情報が正しいかどうかご確認ください。



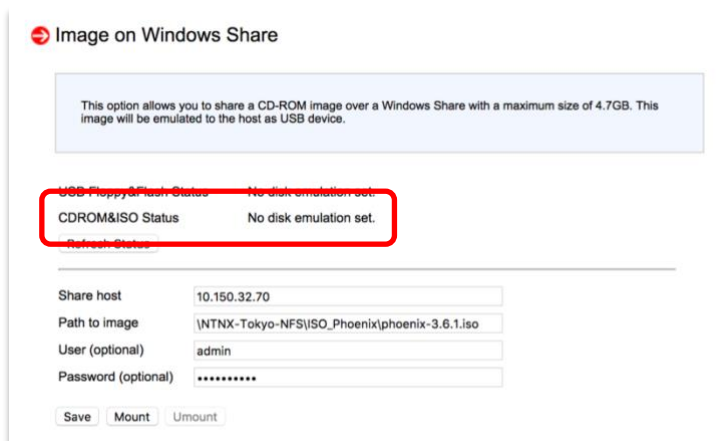
6. イメージをアンマウントするには "Unmount" ボタンを押します。



7. 確認用のメッセージが表示されたら "OK" ボタンを押します。



8. イメージのアンマウントが成功した場合は "CDROM&ISO Status" の表示が "No disk emulation set." に変わります。



付録：ISO イメージでホストを起動する手順

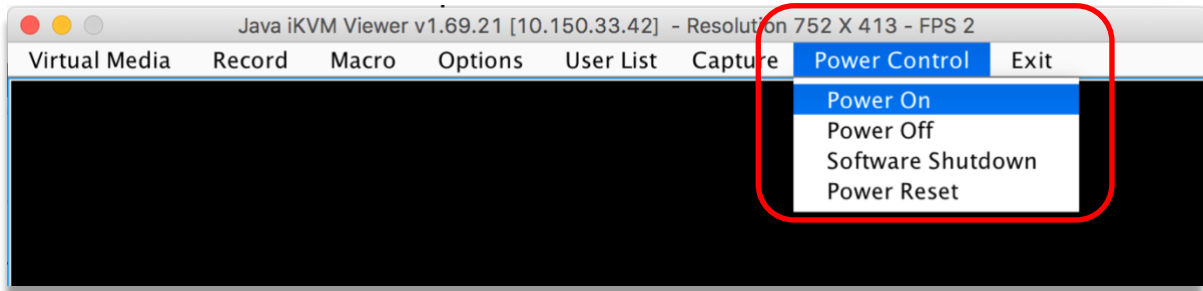
1. ホストがシャットダウンされていることを確認します。
2. 前述の以下のいずれかの手順に従って ISO イメージをホストにマウントします。

- [Java iKVM Viewer から ISO イメージをマウントする](#)
- [IPMI Web UI から ISO イメージをマウントする](#)

3. ホストを起動します。

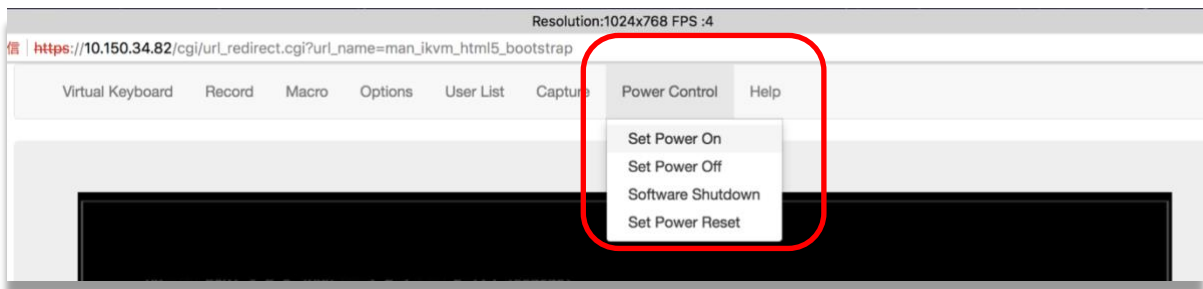
- Java iKVM Viewer からホストを起動する手順

“Power Control” メニューの “Power On” をクリックします。



- iKVM/HTML5 コンソールからホストを起動する手順

“Power Control” メニューの “Set Power On” をクリックします。



- IPMI Web UI からホストを起動する手順

“Remote Control” の “Power Control” を開きます。

“Power On Server” を選択し、“Perform Action” をクリックします。

